

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

令和4年10月6日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

| | |
|-----------|---|
| 企業・団体名 | 吉浦海運株式会社 |
| 所在地 | 北九州市小倉北区菜園場2丁目6-10 |
| 代表者役職・氏名 | 代表取締役 吉浦 智之 |
| 担当者連絡先 | 電話：093-571-3650 |
| | メール：yoshiura.k-3650@abeam.ocn.ne.jp |
| ウェブサイトURL | https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kikaku/324_00037.html |

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

| |
|---|
| <p>当社は1963年8月に創業し、海運業者として若松、門司港を拠点に玄界灘を年何十回となく船舶が航海しております。</p> <p>また福岡県北九州地域の港湾整備に取り組み、地域の発展に取り組んでいる企業です。</p> <p>福岡県の「子育て応援宣言企業」登録制度の認定を受けるなど仕事と子育ての両立ができる環境づくり、障がい者雇用にも積極的に取り組んでいます。</p> <p>福岡県の「河川愛護企業」にも登録し地元河川の清掃ボランティアを行うなど地域貢献・社会貢献に取り組む。2020年11月には北九州市環境局より表彰を受け、令和4年に北九州SDGs登録事業者の認定を受けました。</p> |
|---|

| 3側面 | SDGs達成に向けた重点的な取組 | 2030年に向けた指標 |
|-------------------|---------------------------------------|--|
| ✓環境 □社会 □経済 | 2013年より河川の清掃活動 | 【現状】2013年以降、継続期間9年 【目標】2030年以降、継続期間17年 |
| □環境 ✓社会 □経済 | 休暇を取得しやすいような助勤体制を構築 北九州イクボス同盟へ参加取組 | 男女関係なく育休・産休の取得 【現状】2021年 1人 【目標】2030年 3人 |
| □環境 □社会 ✓経済 | スキルアップのための研修等の機会を提供 | 新規資格取得者数を増やす 【現状】2022年現在 1人 【目標】2030年 3人 |

(次項へ続く)

(様式第4号)

令和6年1月29日

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 北九州市小倉北区菜園場2丁目6-10

名称： 吉浦海運株式会社

代表者： 代表取締役 吉浦 智之

登録年月日： R4.12.23

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

| 3側面 | SDGs達成に向けた重点的な取組 | 2030年に向けた指標 | 指標の進捗状況 |
|-------------------|---|---|---|
| ✓環境 □社会 □経済 | 2013年より河川の清掃活動 | 【現状】2013年以降、 継続期間9年 【目標】2030年以降、 継続期間17年 | 年2回(4/21・10/6)実施 |
| □環境 ✓社会 □経済 | 休暇を取得しやすいような助勤 体制を構築 北九州イクボス同盟へ参加取組 | 男女関係なく育休・産休の 取得 【現状】2021年1人 【目標】2030年3人 | 2023年育休・産休対象者なし 子育て・学校行事の積極的参加 推奨 |
| □環境 □社会 ✓経済 | スキルアップのための研修等の 機会を提供 | 新規資格取得者数を増やす 【現状】2022年1人 【目標】2030年3人 | 2023年現在1人新規資格取得 |

(様式第4号)

令和 6年 12月 3日

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 北九州市小倉北区菜園場 2丁目 6-10

名称： 吉浦海運株式会社

代表者： 代表取締役 吉浦 智之

登録年月日： 令和4年12月23日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

| 3側面 | SDGs達成に向けた重点的な取組 | 2030年に向けた指標 | 指標の進捗状況 |
|-------------------|--------------------------------------|---|--------------------------------------|
| ✓環境 □社会 □経済 | 2013年より河川の清掃活動 | 【現状】2013年以降 継続期間9年 【目標】2030年以降 継続期間17年 | 年2回(4/22・10/25)実施 |
| □環境 ✓社会 □経済 | 休暇を取得しやすいよう助勤体制を構築 北九州イクボス同盟へ参加取組 | 男女関係なく育休・産休の取得 【現状】2021年1人 【目標】2030年3人 | 2024年育休・産休対象者なし 子育て・学校行事の積極的な参加推進 |
| □環境 □社会 ✓経済 | スキルアップのための研修等の機会を提供 | 新規資格取得者数を増やす 【現状】2022年1人 【目標】2030年3人 | 2024年現在3人新規資格取得 |